

宇陀市立病院から

病院の休診日：
土・日・祝日・年末年始

新年のご挨拶

院長 仲川喜之



明けましておめでとうございませう。

現在、宇陀市では、市民の皆さまが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送っていただけるよう「地域包括ケアシステム」づくりを進めています。

宇陀市のシステムは平成25年、奈良県から「宇陀市在宅医療包括ケア推進プロジェクト」としてモデル指定を受けています。当院ではこのシステム

の中核となる入院施設として、平成26年10月より奈良県下最大の2病棟87床を有する「地域包括ケア病棟」を開設し、この病棟の運用により平成27年度の病床稼働率は76.5%

(前年比10.1%増)、医業収益も前年比約2億5千万円増加いたしました。また、国からは県内で最も効率的な入院日数で治療がなされているとの評価も受けています。

そして「地域包括ケアシステム」が先進的に構築されつつあります宇陀市で昨年8月、奈良県より県下で唯一、「地域医療介護連携ICT導入推進事業」のモデル地区の指定を

いただきました。これは患者様の医療介護情報をデジタル化し、「地域包括ケアシステム」を形成する、宇陀地区医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、入所施設、各種介護サービス事業者、宇陀市医療介護あんしんセンター、辻村病院・宇陀市立病院などがその情報を活用し、安全で良質なサービスを迅速に、また効率的に提供していただくという試みです。そして将来的にはこのシステムを奈良県全域に拡大して行くことが計画されています。当院におきましてこのモデル事業と並行し、平成30年度中の電子カルテ導入を計画しています。

このように平成29年は宇陀市、市立病院におきまして、大きな医療介護事業が計画されており、市民の皆さまとともに「ウェルネスシティ構想」の充実に努めてまいります。

最後になりましたが、当院は平成28年2月、3回目の日本医療機能評価機構の審査を受け、「地域基幹病院として医療安全、感染制御、地域連携

機能の充実に組織的に取り組んでいる」と高く評価され合格することができました。本年も引き続き、安全安心、良質な医療を提供できるよう努力してまいります。

今年も職員一同、「地域の皆さまに愛され支援される病院」「地域の誇りとされる病院」さらには「誇りを持って楽しく働ける病院」を目指してがんばってまいります。皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

■ 12月29日(木)～1月3日(火)まで休診します

年末年始の休診日の救急診察については、必ず事前に電話でお問い合わせください。なお、小児科については、休診中の対応はできません。また、病状によっては、専門外等の理由から診察が困難な場合もありますので、ご了承ください。

■ 奈良県救急安心センター相談ダイヤル

「救急車を呼んだ方がいいの？」
「医療機関を受診した方がいいの？」

こうした医療に関する相談に対して、相談員、看護師などが24時間体制で対応しています。

#7119
ダイヤル回線
| P電話からは
0744-20-0119

■ こども救急電話相談

「子どもが急に発熱した場合、すぐに受診した方がいいの？しばらく様子をもても大丈夫なの？」

#8000
ダイヤル回線
| P電話からは
0742-20-8119

こうした小さなお子さんをお持ちの保護者の方が、夜間や休日の急な子どもの病気にどう対処したらいいのか判断に迷った際に、看護師、小児科医に相談できます。



自宅で適切な対応ができるかもしれないし、急いで受診する前に、一度相談してみようかな・・・。

■ 市立病院職員募集 (随時採用)

- **薬剤師 (正職員) 1名**
対象者：昭和52年4月2日以降に生まれ、資格を有する人。または平成29年に実施される国家試験により薬剤師の資格を取得する見込みで、平成29年4月から就労できる人
採用試験：小論文・面接
提出書類：履歴書、資格証明書の写し(資格取得見込者は卒業見込証明書、成績証明書)
 - **臨床検査技師 (パート) 1名**
対象者：昭和42年4月2日以降に生まれ、資格を有する人
採用試験：小論文、面接
提出書類：履歴書、資格証明書の写し
締切日：1月31日(火) 必着
 - **看護師 (正職員) 若干名**
対象者：昭和57年4月2日以降に生まれ、資格を有する人
採用試験：小論文、面接
提出書類：履歴書、資格証明書の写し
締切日：1月31日(火) 必着
- ※すべて試験日は後日連絡します。 ★問い合わせ：経営企画課

■ 糖尿病教室

1月はお休みです。次回は2月から再開予定です。